

おひとり様の看取りを看護の連携でどう支えるか

療養者が地域で暮し続けるためには、病院と地域のより良い連携とそれぞれの役割を共有することが大切です。今回は「ひとり暮らしの方の看取りについて」考えます。高齢者の現状と出前講座の実情の講話後、具体的な実践報告から連携を深める研修です。皆さんの参加をお待ちしています。

対 象：①市内の病院等退院調整にかかわる看護職・これから関わる看護職

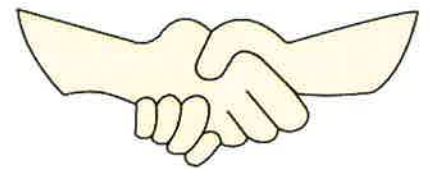
病棟看護職、外来看護職 ソーシャルワーカー等

②市内訪問看護ステーションの管理職・管理代行者等

③区役所・医療福祉関係職員（保健師、社会福祉士、

精保健福祉士、ソーシャルワーカー等）

地域包括支援センター職員



日 時：平成30年11月20日（火）13:30～16:30

場 所：川崎市ナーシングセンター 研修室

内 容：①講話その1テーマ：川崎市における高齢者の現状」

講師：川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室

課長補佐 小田真智子氏

講話その2テーマ：在宅医療出前講座から見た地域の実情」

講師：在宅医療サポートセンター 須藤 みちよ氏

② 連携事例報告

ひとり暮らしの方の看取りに関する事例

③ グループワーク 「ひとり暮らしの方の看取りを看護の連携でどう支えるか」

④グループ発表 ⑤まとめ

参加費：無料

主 催：川崎市ナーシングセンター看護連携推進委員会

川崎市訪問看護ステーション連絡協議会

申込み：FAX・電話・E mail

FAX 044-711-5103

電話 044-711-3995

E mail : kenshu@kawa-kango.jp

申込先：川崎市中原区今井上町 1-34 和田ビル 3階 公益社団法人川崎市看護協会

しめきり：平成30年11月13日 *受講の決定通知はいたしません。

..... 申込書 平成30年11月20日看護連携研修

氏名 _____

連絡先（電話） _____

氏名 _____

所属 _____ 職種 _____